

# 人生ハンド仏句

第129号

H. 24. 12. 1

(毎月1日発行)

子供・孫達に

あなたの後方姿と

住職 谷川 寛俊

仏前結婚式に列席されたことあるでしょうか？

我が真成寺では、今まで数十組も厳修させて戴いておりますが、皆さんいずれも幸せな人生を築いております。本当に厳肅で、丁寧で、独特なおめでたい雰囲気があります。最近仏前結婚式の人気が出てきているということですが、これが広まってくると又、結婚式の心構えというようなことも違ってくるのではないかと思います。因みに「三三九度の盃」は、日本古来の風習ですが、それには新郎新婦は勿論のこと、親族や親戚関

係者の大きな願いが込められている祝事です。

三という数字は吉数だと言われています。つまり、縁起の良い数字で、「みつ

とも読み、「おおい」ことも意味しています。つまり三は、幸せなことが

沢山満ちてくる様にといいことを意味しているのではないかと自分なりに解釈しています。その三を三度重ねて盃を酌み交わすわけですから「

これから力を合わせて、幸せになるうね」という二人の誓いでもあるわけです。

つい一週間前、孫の七・五・三の御祈禱に息子夫婦と孫娘二人の六人連れで、ご参詣になられた方がありました。この方々もやはり仏前結婚式をされた方でした。(やはり親の姿を見て育っておられると確信しました。

昔から七・五・三のお祝いの祈禱は神社での風習が強い昨今ですが、私どもの『お寺でお願いします』と

「人生ハンド仏句」

と打ち込んで頂けば、ホームページにつながります。

編集・発行

玉蓮山 真成寺  
編集部 谷川久仁子  
TEL・FAX 0765-22-2268

いう電話が良くかかっています。今年もすでに何組も、発育増進・智慧明瞭のご祈願をさせて戴きました。お檀家の方であれば、ご先祖様にご報告したいという願いがあるものと思っております。

最近の家庭環境は、核家族化が進んでいる為に若夫婦は別居し、大きな家にはお年寄り夫婦のみという生活が定着しているようです。

従って、昔と違ってお年寄りが仏様に手を合わせるといふ姿を子供や孫が見る機会が少なくなってきました。

小さな子供にとつてみれば、一番信頼し、尊敬している親が、仏壇に向かって誰かに手を合わせて頭を下げているその「後方姿」を見せて上げるといふ事が、小さな子供にとつて如何に大切な情操教育になるか、という事です。それが、日本の素晴らしい文化でもありました。

この様な隠れた姿こそ道徳教育、そして、日本の教育に是非取り入れて、

よみがえらせて戴きたいものと思えます。

私は長年教誨師という役目柄、月一度、富山刑務所に出向いて、収容者の改善の為、色々な話しや相談に乗っていますが、残念なことに収容者の八割ほどが自分の家の宗旨宗派を知らない人達ばかりです。幼い時から宗教教育を知らない人達が重大犯罪を起こすという結果の現れと推測されています。どうか可愛い子供達、そして孫達に是非あなたのその素晴らしい「後方姿」を見せて上げて下さい。

これが無言の教育なのではないでしょうか。

明年も信仰に裏付けされた日々をお送り下さいますようお願い申し上げます。



# お知らせ

今年最後の締めくくり  
恒例の水行祭。

今年は、昨年に増して  
お楽しみがいっぱい！

十二月十六日の「星祭」  
にお誘い合わせて、おい  
で下さい。

温かいかぼちゃスープ・  
つき立てのお餅（いずれ  
も無料）を食べて、身も  
心も暖かくなりましよ  
う！

詳しいスケジュールは、裏面を  
見てね♪



## ◎一日祈祷会

- ・毎月一日
- ・午前五時より

## ◎水子供養会

- ・毎月十三日
- ・午後一時半より

どなたでもご自由にお参り下さいませ。

## ◎唱題行脚

- ・毎月二十八日 午後一時半より

先月の参加者  
谷川寛敬・伊藤宗治・土居可久子・  
谷川久仁子

平成二十五稔 正月元旦

## ◎新春特別祈祷会

- ・午前五時より

## ◎一般特別祈祷

- ・午前八時～午後六時

家内安全・身体健全・

厄払い・学業増進等々…



## ラニ・フラ・ホア

（二年を振り返って）

今年も多くの御縁を戴き、幅広く  
ステージを踏ませて頂きました。  
商工会さん、ロータリークラブさ  
ん…等々。

大きなイベントとしては、例年の  
アロハヘブン2012。そして、  
オーバードホールの大ホールで踊  
ったこと。これは、出演された方  
々のモチベーションも上がったこ  
とでしょう！

今年も色んな経験をさせて頂きま  
した。有り難う御座いました。  
来年は、我らのホイケ（発表会）  
が6月にあります。  
それに向けてメンバーの皆さん、  
がんばりましょうね♪

今年最後のボランティアは十二月  
十九日（水）「かがやき」さんで締  
めくくりです。